

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 29 日

事業名称		広聴活動費〔小中学生に対する人権啓発活動事業〕									
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	広報費	事業番号	2			
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	秘書広報課		課		市民相談担当		係	課長名	五十嵐 孝雄		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	行 - 3			
【施策名】 市民自治の向上							総合計画書 (ページ)	127			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	小中学生 →				市立小中学校の児童・生徒数(令和元年5月1日現在)						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	人権教育を受けることができる。 人権擁護について学ぶことができる。 →				実施校数/実施依頼校数						
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	人権擁護委員関係団体と共催で以下の事業を実施した。 ・子どもからの人権メッセージ ・人権作文コンクール ・人権の花活動 →				①実施回数 ②実施校の参加児童・生徒数						
			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
3 経費	対象指標	①の数値	人	6,615	6,561	6,556					
	成果指標	②の数値	%	100	100	100					
	目 標	②の目標値	%	100	100	100	100	100			
	目標値設定の考え方 参加依頼校の対象学年の児童生徒が事業に取り組む。										
4 環境変化等	活動指標	③の数値	①回 ②人	①4 ②852	①4 ②953	①4 ②937					
	事業費(実績)		円	395,654	407,734	330,772	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	355,721	367,486	289,369					
		特定財源	円	39,933	40,248	41,403					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	825,300	824,400	831,000					
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0						
事業費+人件費		円	1,220,954	1,232,134	1,161,772						
(1) 開始年度		昭45 年度									
(2) 環境の変化		人権問題が様々な立場から取り上げられる社会になり、子どもへの人権啓発教育が盛んになった。一方でいじめ、虐待や職場での差別等、人権に関わるトラブルは増えている。									

事業名称	広聴活動費〔小中学生に対する人権啓発活動事業〕			
担当部署・課長名	秘書広報課	課	市民相談担当	係 課長名 五十嵐 孝雄

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	実施対象校が教育活動の一環として、年次計画に組み込んで取り組んでいる。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	（振り返りシートを新設したため、記載なし。）			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	人権啓発活動をより活性化するために、人権擁護委員と今後の活動について協議した。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
人権擁護委員や小中学校が人権啓発活動に取り組みやすいように、実施対象校との連絡・調整を行うなど、環境整備に努める。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 市民自治の向上			
	☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止			
	【取組内容】			
	実施対象校や人権擁護委員との連絡・調整を密接に行う。また、令和3年度に「子どもからの人権メッセージ発表会」の開催市となることから、令和2年度から準備に着手する。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	従前同様に、人権擁護委員の所管省庁である東京法務局と連携し、関係機関との調整、必要な予算編成などを行う。			

<お願い>

このシートは、行政管理課でPDF形式で保存し、市のホームページに掲載しますので、以下の点について、お願いいたします。

- ・このファイル1つに、1つの「仕事の内容」をご記入ください。
- ・ファイル名は「仕事の内容」と同様とし、課名等はいれないでください。
- ・保存の際は、Excel97-2003の形式で、保存してください。
- ・印刷範囲の設定をしてありますので、解除や変更をしないでください。
- ・行の挿入や、行の高さなどは、適宜していただいてもかまいませんが、その際、印刷プレビューで確認し、2ページに収まるように調整してく

こちらの列は、その年の利用状況など実績を表に
しておくと、事業を振り返るときに便利です。

作文：中1,2

メッセージ：対象校6年

花：対象校4年

1：参加依頼校の対象学年の
児童生徒数

2：実際の参加数

2の目標値：1の児童生徒数

3：実施回数

